



勝間田っ子



<http://gakuji.town.shoo.lg.jp/katsumada-es/letters-katsumada-es/>

ご協力、ありがとうございました!

～学校評価「保護者アンケート」～



2学期末に実施しました学校評価「保護者アンケート」では、お忙しい中ご協力をいただき、大変ありがとうございました。昨年度からスマホやタブレット・パソコンでのweb入力も可能としたため、今年度も紙媒体とweb回答をあわせて、93%というとても高い回収率でした。保護者の皆様の積極的なご協力に感謝申し上げます。評価をいただきました18項目の集計ができましたので、その結果を以下の通りお知らせします。

※肯定的回答率 = よくあてはまる + だいたいあてはまる

保護者アンケート項目	回収率 93%	肯定的回答率
① 子どもは、学校に行くのが楽しいと言っている。		83%
② 子どもは、授業が分かりやすいと言っている。		84%
③ 子どもは、話したり遊んだり友だちがいると言っている。		93%
④ 子どもは、進んでよくあいさつをする。		57%
⑤ 先生は、読み・書き・計算などの基礎学力の定着のため、きめ細かい指導をしている。		91%
⑥ 先生は、子どもの困ったことや悩みなどを理解し、誠実に対応するようにしている。		90%
⑦ 先生は、子どもの良さや努力したことなどをしっかり認めようとしている。		93%
⑧ 先生は、仲間外れやしじめなどを許さないで、一人一人を大切にする学級づくりを心がけている。		95%
⑨ 先生は、必要に応じて家庭との連絡を行っている。		93%
⑩ 学校は、落ち着いた学校・学習環境づくりに努力している。		93%
⑪ 学校は、子どもの安全や事故防止に配慮している。		94%
⑫ 学校は、人権を尊重する意識を育てている。		94%
⑬ 学校は、教育方針や教育活動の様子を学校だよりや学年だより等で分かりやすく伝えている。		94%
⑭ 学校は、保護者に対して誠意を持って対応したり、相談に応じたりしている。		93%
⑮ 学校は、保護者や地域の方が授業や学校行事を参観する機会をよく設けている。		92%
⑯ 我が家では、挨拶の大切さを伝えている。		96%
⑰ 我が子との会話の時間を取るよう心がけている。		95%
⑱ 学校からの配布物を子どもから確認をしている。		86%

ご覧いただいたとおり、18項目中14項目において目標とする90%を超える高い評価をいただき、学校としてもとてもありがたく思っています。また、⑯⑰のように、多くのご家庭で、「挨拶の大切さ」をしっかりと伝えていただいたり、「会話の時間」を多く取るように心がけてくださっていたりということ、日頃からのご協力に感謝申し上げます。④の「進んであいさつをする(57%)」につきましては、昨年度より少しポイントは上がっているものの、引き続き、本校の大きな課題であると感じています。今後、保護者の皆様や地域の皆様、行政等とも連携を図りながら、これまで以上に積極的な取組を模索していきたいと考えていますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

上記評価以外にも、基礎学力のことや学校行事のこと、担任のこと等、文章でも多くのご意見をいただきました。これらについても、今後の参考とさせていただきます、さらなる教育活動の充実に努めてまいります。

「にこにこタイム」で縦割り班交流

1月12日(水)の昼休み、「にこにこタイム」が開かれました。「にこにこタイム」というのは、1年生から6年生までの児童が16の縦割り班に分かれ、遊びなど様々な活動を通して、異学年間での交流を深め合ったり、互いに高め合ったりすることを目的としたものです。コロナ禍のため、以前に比べて活動内容や回数が大きく制限されてきていますが、感染症対策をしっかりと行いながら、その時にできることを工夫しながら取り組んでいるところです。

今回は、班ごとにいろいろな部屋に分かれ、6年生が考えた遊びを一緒に楽しみました。「輪投げ」「フルーツバスケット」「カルタ」「神経衰弱」「宝探し」「ポートボール」「おにごっこ」など、どの学年の児童も楽しそうに、笑顔いっぱい活動している様子がとても印象的でした。

また、リーダーとして、下学年の児童にやさしくていねいに接している6年生の姿にも感動しました。残り2か月足らずとなりましたが、最高学年としての最後の活躍を期待しています。



税の大切さについて学ぶ ～租税教室～



1月21日(金)、津山税務署税務課より講師をお招きし、「租税教室」が開催されました。この「租税教室」には、6年生が参加をしました。

「税金にはどんな種類の税金があるのか?」「日本には、全部で何種類くらいの税金があるのか?」など、税金に関する理解を深めた後、DVD視聴をしました。「もし税金がこの世からなくなったら、どのような社会になるのか」を分かりやすくアニメにまとめたもので、6年生も楽しく見入っていました。DVD視聴の後は、どんな物やどんなことに税金が使われているのかを、カードを使って分類したりしました。

様々な活動やお話を通して、税金の必要性やその大切さについてしっかりと学ぶよい機会となりました。



あいさつの輪を広げよう!

1月の中旬から下旬にかけて、「あいさつ運動」の取組が行われました。今回は、あいさつがよくできた児童にカードを配布し、その枚数を色ごとに競い合うといった生活委員会主体の取組でした。期間中、大きな声で気持ちのよいあいさつが、校内に響きわたっていました。今後も引き続き頑張っていきたいと思います。



「活動支援金」の寄附

今年度もマルイ様より「マルイ小学校活動支援金」として、6月と12月の2回、合計243,507円のご寄附がありました。マルイ様、ありがとうございました。この支援金は、学校生活における子どもたちの様々な活動を支援する物品の購入等、有効に活用させていただきたいと考えています。